斐伊川水系中流支川域河川整備計画

河川整備計画及び令和3年7月の大雨の概要

斐伊川水系中流支川域の概要

斐伊川とは、船通山を源流とし、出雲平野を流れた後、宍道湖、大橋川、中海、境水道 を経て日本海へ注ぐ一級河川です。

斐伊川水系のうち、島根県が管理する236河川については、11ブロックに分けて河川 整備計画を策定し、事業を実施しています。

○斐伊川水系について

幹川流路延長:153km

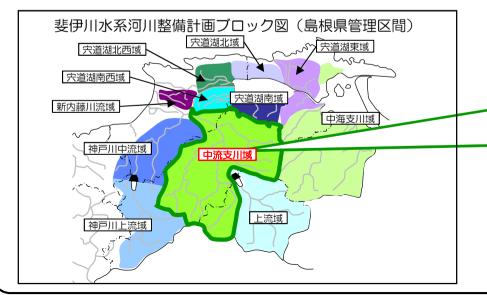
流域面積 : 約2,540km²

水源 : 船通山(標高1,143m)

関係自治体:松江市、出雲市、安来市、

雲南市、大田市、奥出雲町、

飯南町、米子市、境港市



○斐伊川水系中流支川域について

対象範囲:

尾原ダム〜熊谷大橋付近の斐伊川本川及び 尾原ダム〜宇那手川合流点付近までの支川

(62河川)

流域面積:

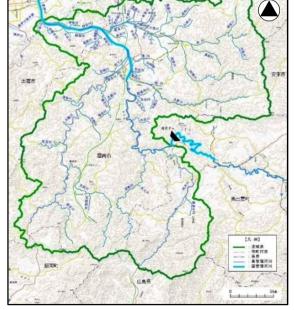
約610km²

関係自治体:

出雲市雲南市

奥出雲町

飯南町



斐伊川水系中流支川域流域図

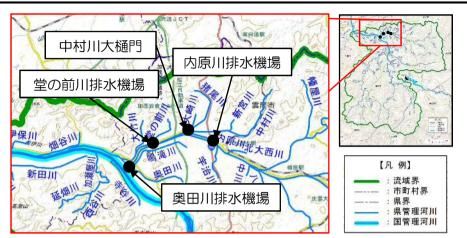
斐伊川水系中流支川域河川整備計画の変更内容

【当初(平成28年12月7日策定)】

〔内容〕河川管理施設の長寿命化対策

対象箇所

河川名	施設名	施設の場所	河川工事の主な内容	
中村川	中村川大樋門	雲南市加茂町 延野	扉体 : 再塗装又は取替 開閉装置:分解整備又は取替 操作盤 :機器整備又は取替	
奥田川	奥田川排水機場	雲南市加茂町 神原	ポンプ・:分解整備又は取替	
堂の前川	堂の前川排水機場	雲南市加茂町 大竹	原動機 : 分解整備又は取替 電源設備: 分解整備又は取替	
内原川	内原川排水機場	雲南市加茂町加茂中	除塵設備:分解整備又は取替	











令和3年7月の大雨被害を受けて・・・

【第1回変更(今回変更)】

〔既存計画〕

河川管理施設の長寿命化対策

中村川大樋門、奥田川排水機場、堂の前川排水機場、内原川排水機場

新規の内容を 既存計画に追加



〔新規〕

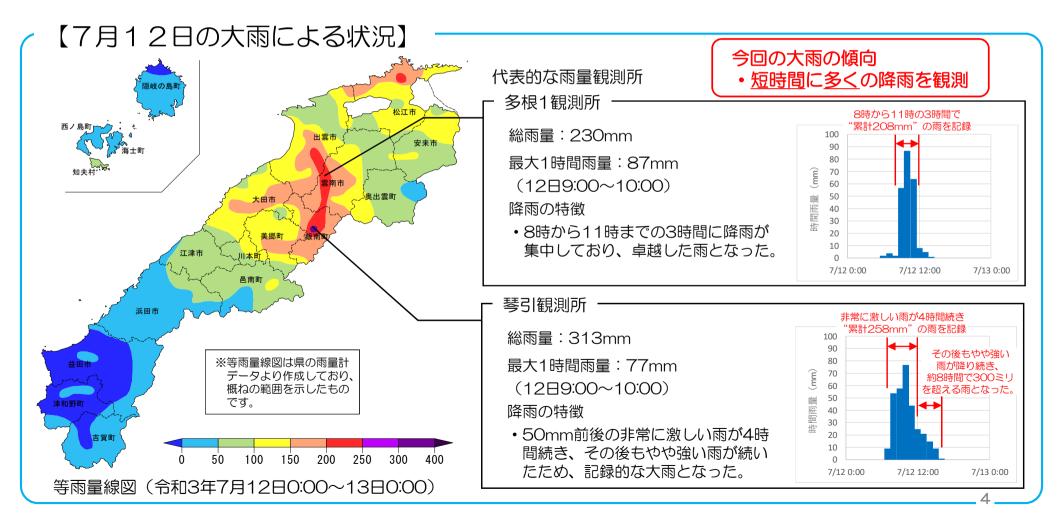
飯石川の河道改修

「屈曲部や狭小部の改良等)

令和3年7月の梅雨前線による大雨

島根県では7月4日から13日にかけて梅雨前線が停滞し、県東部を中心に400ミリを超える大雨となりました。

7月12日から13日にかけては雲南市・飯南町を中心に大雨となり、昼前には雲南市付近で約100ミリの雨を解析したことから、気象庁は「記録的短時間大雨情報」を発表し、これを受け、雲南市・飯南町は全域で大雨警戒レベル5の「緊急安全確保」を発令しました。



令和3年7月の梅雨前線による大雨

斐伊川水系中流支川域の県管理河川において、大雨による河川施設被害は143箇所※ 発生し、約49億円※の被害額となりました。

河川施設被害は、斐伊川本川や改修済みの支川ではあまり発生しておらず、河川改修がほとんど進んでない山間部の河川で多く発生しました。

※公共土木施設災害復旧事業箇所数及び被害報告額(令和3年12月15日時点)













7月12日からの大雨による河川施設災害発生箇所

令和3年7月の梅雨前線による大雨

斐伊川水系中流支川域内の多くの河川で施設被害が発生

災害復旧方法の検討

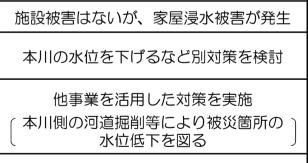
状況写真







被害状況	河川の施設被害が発生	
対策内容	従前の施設機能を復旧	
復旧方法	原形復旧 (被災箇所の従前の効果を復旧させ、 再度災害防止を図る)
R3.7大雨 適用河川	中野川、深谷川等	



三谷川等三刀屋町市街地の河川

河川施設被害および家屋浸水被害が発生 ぜい弱部や狭窄部を含む一連区間の施設 強化を検討

改良復旧

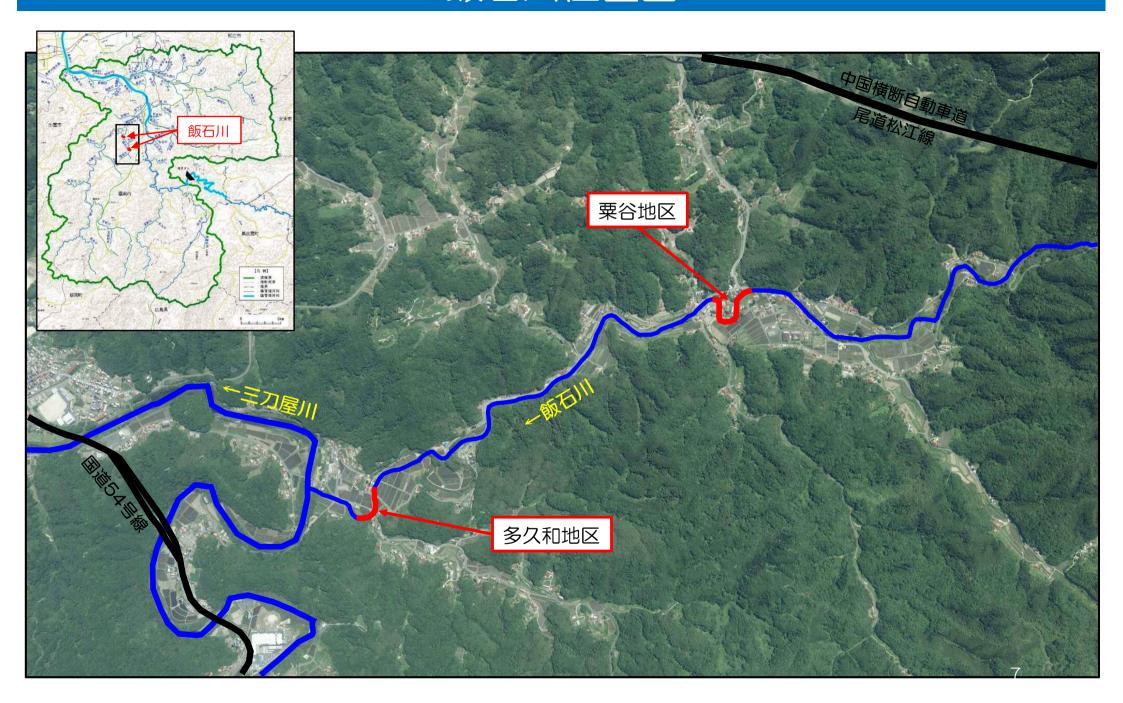
河道拡幅、堤防嵩上げ等により施設 機能強化を行い、再度災害防止を図る

飯石川

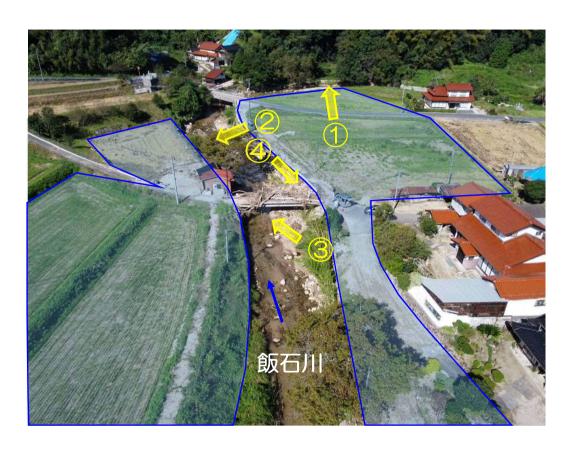
<u>飯石川では改良復旧を行い</u>、再度災害防止を図る その他の河川では原形復旧を行い、再度災害防止を図る

改良復旧実施のため、 河川整備計画を変更

飯石川位置図



飯石川(粟谷)被災状況











飯石川(多久和)被災状況











飯石川(多久和)被災状況









